

## 大人も子どもも仮装で大集合

マシキラリ ハロウィンイベント

BOX PARK マシキラリで10月30日、ハロウィンイベントが開催され、多くの人でにぎわいました。

各店舗や通路などに装飾が施されハロウィン一色に染まった会場で、マルシェや縁日、仮装コスプレコンテストを開催。コンテストでは、仮装をして集まった大勢の人たちの中から4組に賞が贈られ、この日一番の盛り上がりを見せました。

仮装コスプレコンテスト受賞者 1 益城町賞 2 マシキラリ賞

3 美創賞 4 サントリー賞



「益城」の文字が入った浴衣で踊る町婦人会の皆さん

## 益城の夏の風物詩 熊本駅前で復活

くま博 2022 熊本総踊り

熊本駅前アミュ広場で11月6日、町婦人会が「益城育ち」と「益城小唄」の踊りを披露しました。

10月8日から約1カ月開催された「くま博2022」のイベントとして、11月5日、6日に行われた「熊本総踊り」。町婦人会は2つの踊りを披露すると、2回目は観客やスタッフも輪に入り、みんなで踊りを楽しみました。

富田セツコ会長は、「久しぶりに『益城』の浴衣を着て踊り、町の復興に向かう元気な姿をみせることができ良かった。みんなで踊れて楽しかった」と話しました。

## 供給体制を充実させ町と共に発展を

(株)同仁化学研究所と立地協定締結

町は9月30日、(株)同仁化学研究所(田原)と事業所増設に伴う立地協定を結びました。

同社は、テクノロジーパーク内に本社を構え、新薬の研究・開発・製造に不可欠な「試薬」を製造しています。近年増加する国内外の需要に対応できる供給体制を確立するため、事業所増設を決定。11月に起工式を終え、令和6年の稼働開始を予定しています。

協定に際し上野右一郎代表取締役は、「復興に取り組んでいる益城町と共に発展していきたい」と述べました。



協定書を掲げる上野代表取締役と西村町長



整備された備品の一部

宮園地区で10月、コミュニティ助成事業を利用して、公民館の備品が整備されました。この事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として備品整備などに対し助成を行うもの。今回の備品整備により、地区コミュニティ活動のさらなる活性化が期待されます。

Pickup Plus+  
今月のプラス